



No. 76

令和元年8月8日発行

発行所 袋井保安管理協会

編集 広報委員会

事務局 袋井消防本部予防課

## 会長の挨拶

## 共和ライフテクノ株式会社袋井工場 平川 和之



平素より会員の皆様には、当協会の格別なるご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

平成から令和へ元号も変わり、新たな時代の幕開けに保安管理協会の会長を務めさせていただいていることは大変光栄に思い、また、その責務の重要性にあらためて身を引き締めております。振り返りますと平成の時代は様々な出来事がありました、阪神淡路大震災、東日本大震災、台風による土砂崩れや河川氾濫による災害、また袋井市においても昨年9月30日夜の台風24号による袋井、磐田、浜松などの大停電、そして健康関係では猛暑による熱中症など振り返りますと環境の変化による気候、地殻変動での災害と感じております。

元号が変わっても、環境の変化は今まで以上に加速し、あらゆる災害が発生することを危惧しています。そういった災害発生に対して、日頃皆様におかれましては各事業所、企業での防災訓練や非常事態に備えての活動を行っていただいていることと思います。

昨年度会長就任時にも言わせてもらいましたが、「最悪にそなえて、最善を尽くす」というように、日頃から様々な事態を想定して会員事業所やご自宅を守られていると思います。まずはご家族、従業員の身を守ることが優先で、どこにリスクがあるのか、それを低減するために何が必要かなど日頃から話し合っておくことは大変重要だと考えます。かなり前から南海トラフでの東海沖大地震が想定されている中、まだ大丈夫だろう、今は来ないだろうと思いついでる人も多々いらっしゃると思いますが、「だろう」が本当になったとき、「だろう」の考えをもった人は必ず災害に巻き込まれると考えます、常にいつ起きても大丈夫の備えが重要だと考えます。

袋井保安管理協会はそういった防災を中心に皆様方のご支援、ご協力を行っています。またそれが袋井保安管理協会の目的であり、責務でもあります。

そのために会員の皆様には、どんなことでも相談してもらい、お互いの相互信頼関係を今後深めて、将来へ繋いでいきたいと考えております。

常に明るく、住みやすい袋井市・森町のまちづくりの一助を担うため、皆様方と一緒に推進していく所存であります。

結びに会員事業所の益々のご発展と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

## 消防長の挨拶

## 袋井市森町広域行政組合 消防長 磯部 剛



袋井保安管理協会の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、消防行政につきましては、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、本年4月1日付けで袋井消防本部消防長に就任いたしました。管内の皆様が安心、安全に暮らしていけるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、本年7月には九州南部で梅雨前線が活発化し、大雨となったことから、気象庁では異例の記者会見を行ない、予報官が住民に対して何度も直接避難を呼びかけていました。昨年の西日本豪雨災害、一昨年の九州北部豪雨と洪水被害はいつ、どこで起こってもおかしくありません。そして、南海トラフ巨大地震の発生確率も最大80%に引き上げられ、待ったなしの状態です。

私は常々、地域や事業所の防災力を強化するためには、「備えと連携」が大切であると考えています。

例えば、大雨の備えとしては、市町が公表している、「洪水ハザードマップ」により、自宅や事業所の周辺がどのような状況になるかを確認しておくこと。そして、内閣府が本年3月運用を始めた、1から5段階の大雨警戒レベルの避難情報を正しく理解し、安全な避難行動がとれるようにしておくことが大切です。

そして、連携につきましては、現在、来年4月の開署に向けて建設を進めております、袋井消防庁舎・袋井市防災センターにおきましても、新庁舎の3階には、市の防災を所管している危機管理課が市役所から移転し、合同庁舎となりますので、まさしく消防防災の拠点となります。住民や事業所の災害対応訓練や、災害発生時の迅速な初動体制の確保など、互いの連携により防災力強化に繋げてまいります。

今後とも、本協会の事業所の皆様におかれましても、行政、地域、民間事業所と互いに連携を図っていただき、災害に強いまちづくりにご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、袋井保安管理協会のますますのご発展と会員皆様方のご健勝を祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。

## 2019年度 通常総会の開催

令和元年5月17日(金) 袋井南コミュニティセンターにおいて、2019年度通常総会が開催されました。出席76名、委任213名、合計289名で総会は成立し、上程4議案すべて原案どおり承認されました。

総会では、平川和之会長から、多年にわたり防火・防災に努められた森町愛光園が優良事業所として表彰され、危険物保安監督者として危険物の保安に努められた明石石油(株)セルフ袋井給油所 吉里和生氏、(株)まるあ中遠事業所 赤堀敬氏の2名が保安功労者、防火管理者として事業所の防火管理に努められたハウス食品(株)静岡工場 梶山勝市氏、(株)ショーワ浅羽工場 栗山昭広氏、(株)静岡カントリー袋井コース 鈴木貴之氏の3名が防火管理功労者としてそれぞれ表彰されました。

ご来賓として村松弘森町副町長、山口正記袋井市消防団長、山本真充森町消防団長、袋井消防本部消防長磯部剛にご出席をいただき、村松副町長と山本団長からご祝辞をいただきました。

議事後、静岡地方気象台 予報官 太田卓也氏による「静岡県の気象特性」と題した防災講話を聴講しました。



会長挨拶



優良事業所表彰



総会の様子

## 袋井保安管理協会が少年消防クラブ編成式に協賛

小学生が防火リーダーとして活躍する少年消防クラブの編成式が、令和元年6月6日(木)~24日(月)に掛けて袋井北、袋井西、宮園、森小学校で実施されました。

今年度、新たに少年消防クラブ員になった生徒に記念品を贈呈して、将来の地域防災を担う人材の応援をしました。

少年消防クラブ員たちは、クラブの制服を着て編成式に臨み、防火の誓いを唱和するなど、小学校の防火防災のリーダーとして船出をしました。





## 普通救命講習会の開催



令和元年6月6日(木) 袋井消防署浅羽分署会議室において、令和元年度袋井保安管理協会主催第1回普通救命講習を開催しました。会員事業所から応募された20名が「心肺蘇生法」や「AED(自動体外式除細動器)」を使用した救命処置方法などを習得し、全員に修了証が交付されました。

今年度は、あと3回の開催(応募締切済み)を予定しております。



## このたび 袋井消防署 に新しい消防車 「小型はしご付き消防ポンプ自動車」(通称:MVF) が導入されました。

今回導入された車両(MVF)は「一台で消火、救助という様々な役割を果たす新しい消防自動車」で大型はしご車が進入困難な狭い道路等への進入も可能になり、900リットルの水槽を積載しているため迅速な消火活動ができます。火災現場、救助現場で多目的に使用できる車両です。

MVFが搭載する地上高13.7m~マイナス2.1mに対応するバスケット付ブームは、高所からのCAFSによるクラスA泡消火薬剤放水や高所・低所からの救助活動にも利用できます。



## 危険物取扱作業に従事されている方へ

# 令和元年度 危険物取扱者保安講習

開催時期	申請期間	講習種別	講習日	定員	会場
令和元年 11月期	8月1日(木) } 8月30日(金) 締切日必着	給油取扱所	11/6(水) 午前	300	つま恋リゾート彩の郷
			11/15(金) 午前	300	沼津市民文化センター
			11/18(月) 午後	300	静岡労政会館
			11/19(火) 午前	180	市東部勤労者福祉センター清水テルサ
			11/26(火) 午前	300	富士市文化会館「ロゼシアター」
			11/28(木) 午後	300	アクトシティ浜松コングレスセンター
		一般※	11/5(火) 午後	300	つま恋リゾート彩の郷
			11/6(水) 午後	300	つま恋リゾート彩の郷
			11/7(木) 午後	300	焼津文化会館
			11/15(金) 午後	300	沼津市民文化センター
			11/18(月) 午前	300	静岡労政会館
			11/19(火) 午後	180	市東部勤労者福祉センター清水テルサ
			11/25(月) 午後	300	富士市文化会館「ロゼシアター」
			11/26(火) 午後	300	富士市文化会館「ロゼシアター」
			11/27(水) 午後	300	アクトシティ浜松コングレスセンター
			11/28(木) 午前	300	アクトシティ浜松コングレスセンター
			11/12(火) 午前	300	アミューズ豊田
			11/12(火) 午後	300	アミューズ豊田
令和2年 2月期	12月2日(月) } 12月27日(金) 締切日必着	給油取扱所	2/3(月) 午前	300	つま恋リゾート彩の郷
			2/5(水) 午前	300	沼津市民文化センター
			2/18(火) 午前	300	静岡労政会館
		一般※	2/3(月) 午後	300	つま恋リゾート彩の郷
			2/5(水) 午後	300	沼津市民文化センター
			2/6(木) 午前	150	富士市産業交流展示場ふじさんめっせ
			2/6(木) 午後	150	富士市産業交流展示場ふじさんめっせ
			2/18(火) 午後	300	静岡労政会館

※給油取扱所、コンビナート以外は一般です。

○受講申請書(受講案内)の入手方法

袋井保安管理協会事務局および袋井消防本部管内消防署・分署・分遣所で配布しています。

県下の消防局・消防本部または消防署内にある「地区協会」、および消防署(一部)で配布しています。

○詳細は、一般社団法人 静岡県危険物安全協会連合会のホームページでご確認ください。

## 令和元年度 甲種防火管理再講習のご案内

袋井消防本部開催

講習日時 令和元年11月19日(火)

午後1時～午後4時

講習会場 袋井市月見の里学遊館

募集定員 50名(先着順)

受付期間 開始日：令和元年9月30日(月)午前9時から

終了日：令和元年10月25日(金)午後5時まで

申込み時 ・受講料1,600円

の持ち物 ・直近の防火管理講習(新規又は再講習)修了証写し

・写真1枚(証明写真と同等の鮮明な画質写真、無帽無背景の正面上三分身像、縦4cm×横3cm程度)

※受付開始日から、袋井消防本部予防課にて申込み受付を開始します。受付期間に、直接、袋井消防本部に来庁して申込みをしてください。

※本講習に関する詳細は、袋井消防本部予防課予防係までお問い合わせください。 電話 0538-44-5114